

## 「出張おもちゃ美術館」を開催しました

### 1 はじめに

花巻農林振興センターでは、木の良さやその利用の意義について体験・学習する木育を推進するため、花巻おもちゃ美術館と連携し、令和3年度から地域経営推進費事業として「出張おもちゃ美術館」を開催しました。今年度は、県南広域振興局管内10か所においてイベントを実施したので、その概要を紹介します。

### 2 取組の概要

「出張おもちゃ美術館」は、管内市町の子育て支援センターと連携し、県産の木材をふんだんに使用した花巻おもちゃ美術館の木製玩具を地域の保育園等に持ち込み、親子で遊んでもらう取組です。花巻市のおもちゃ美術館まで足を運ばずとも、地元でめずらしいおもちゃで遊べると好評を得ており、開催を心待ちにしていた参加者もあったと伺っています。

今年度は、木製玩具での遊びに加え、工作体験として木製のマジックハンド作成を2か所で実施しました。組立パーツが多いため、低学年の子供は親子で協力して作業に取り組んで

いました。組み立てたマジックハンドの接着剤が固まるまでの間は、けん玉やコマ廻しも行いました。親の世代でも初めて体験するという方が多くいましたが、おもちゃ美術館職員の指導により、皆さん短時間で上達していました。

最後に作成したマジックハンドでおもちゃをつかんで得点を競うゲームを実施し、各会場とも大いに盛り上がりました。

### 3 参加者からの声

開催後にアンケートを実施したところ、参加者のほとんどから「満足のいく内容だった、また参加したい」、「今後木製品を積極的に使いたい」との回答があり、多くの親子に木材・木製品に関心を持ってもらうことができました。

### 4 おわりに

地域経営推進費事業での実施は今年度で最後となりますが、来年度は市町村主催によるイベントを計画しているところもあります。今後も多くの親子が木材や木材利用などに関心を持つ機会となるよう、木育の普及に取り組んで参ります。



会場の様子



マジックハンドを使ったゲーム